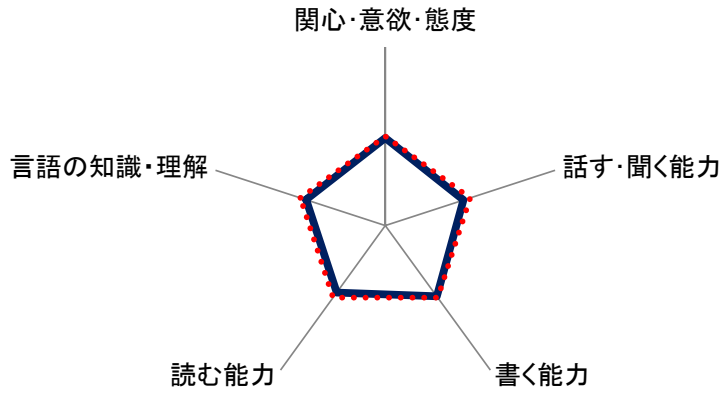


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

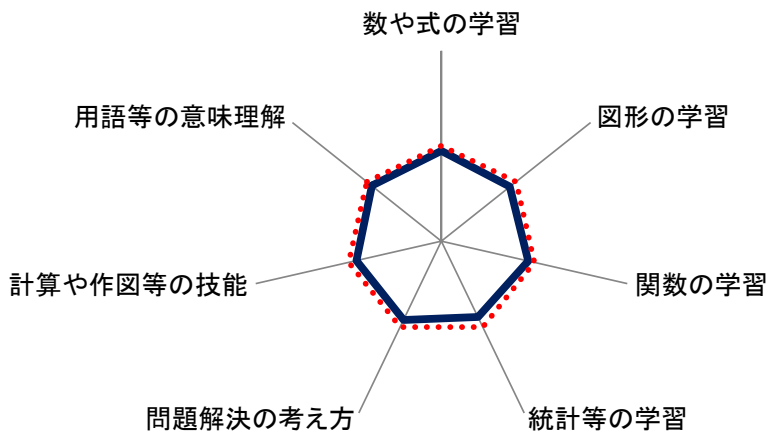
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

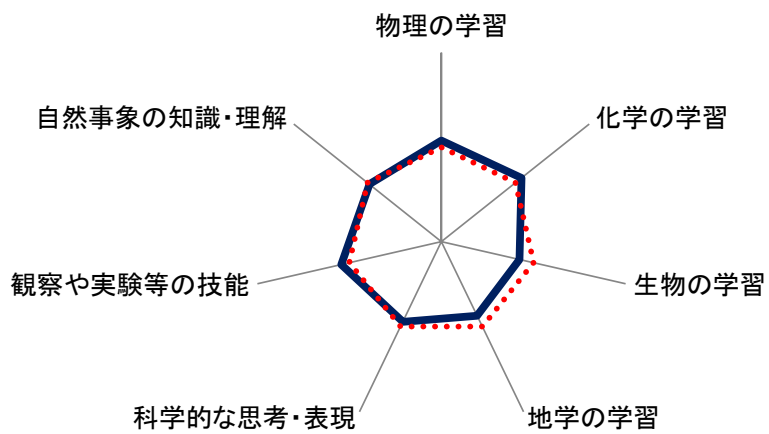
— 市平均
..... 全国平均



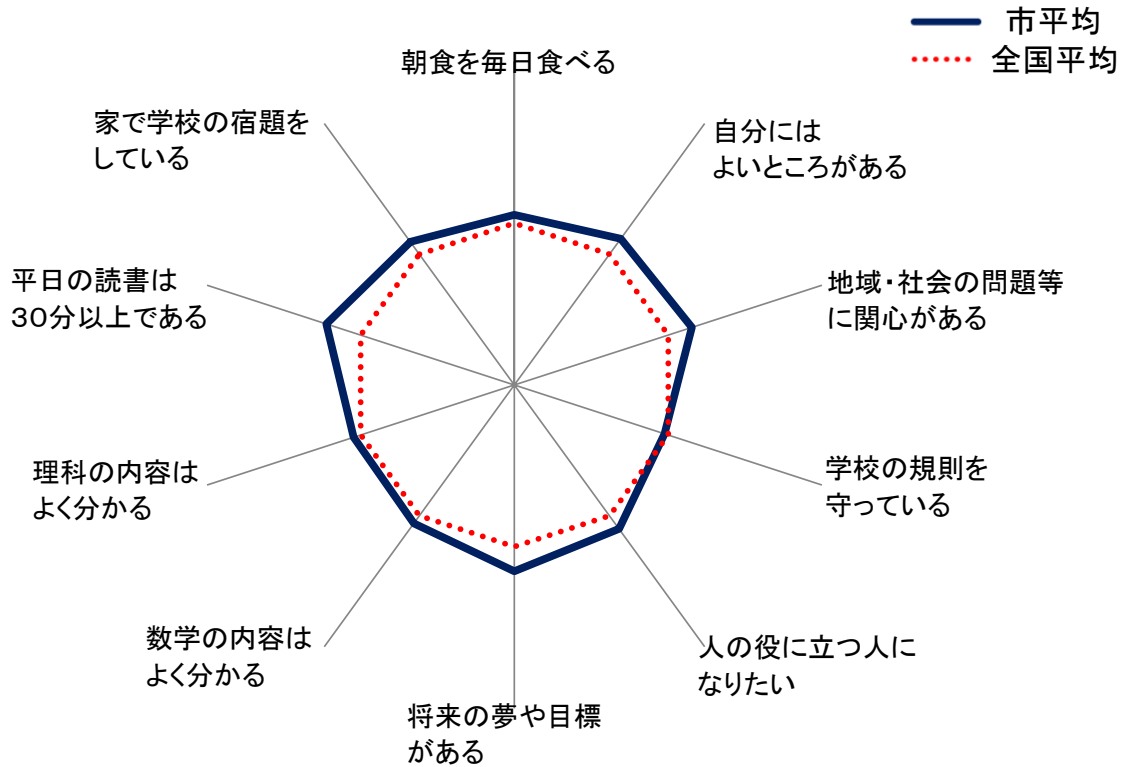
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学はともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じであり、今後、定着がやや不十分である項目において更なる学力の向上と定着に向けた具体的な取組を行うことで、学力の底上げが期待される。理科においては「物理・化学の学習」の項目では基礎と応用ともに全国平均を上回っているものの、「生物・地学の学習」の項目では基礎と応用ともに全国平均を下回っていることから、今後、領域におけるつまずきに留意した指導を行うことで、知識と活用のバランスの取れた学力を育成することが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げているほぼ全ての項目で、肯定的な回答が全国平均を上回っている。特に「平日の読書は30分以上である」、「将来の夢や目標がある」、「自分にはよいところがある」の各項目は良好であり、中学校における指導の成果が見られる。今後は、小中の連携はもとより、学校と家庭、地域が一体となった取組を推進することによる学校教育の更なる質の向上が望まれる。